

ノイアート静注用500単位, ノイアート静注用1500単位の

溶解法及び溶解液注入針の使い方

〈ノイアート静注用500単位〉 1瓶〔溶剤(日局 注射用水 10mL)、溶解液注入針 添付〕

〈ノイアート静注用1500単位〉 1瓶〔溶剤(日局 注射用水 30mL)、溶解液注入針、ロングエア針 添付〕

*保護サヤ、サヤ：保護キャップ

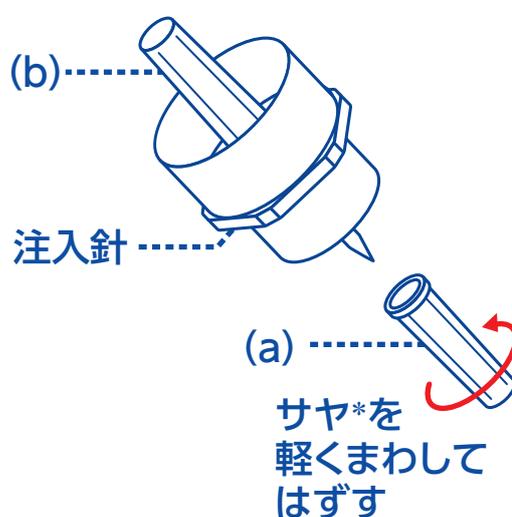
1

ノイアート静注用500単位又はノイアート静注用1500単位(以下ノイアートと略す)瓶及び溶剤瓶のゴム栓表面を消毒してください。



2

溶解液注入針の保護サヤ*をまず片方〔キャップホルダーの小さい方(a)〕だけ軽くまわしてはけません。



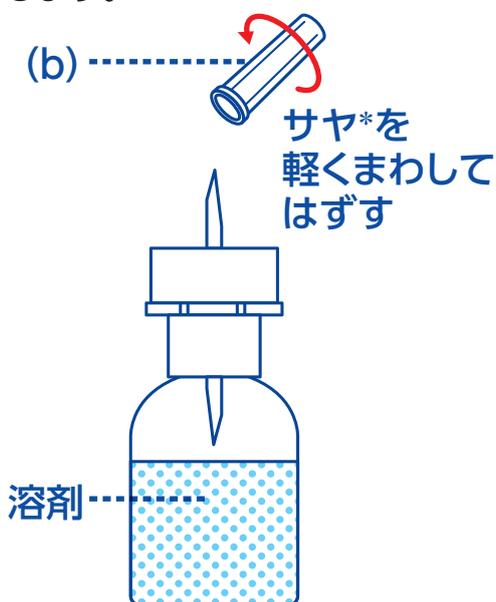
3

溶解液注入針を溶剤瓶のゴム栓中央にまっすぐ深く刺入してください。



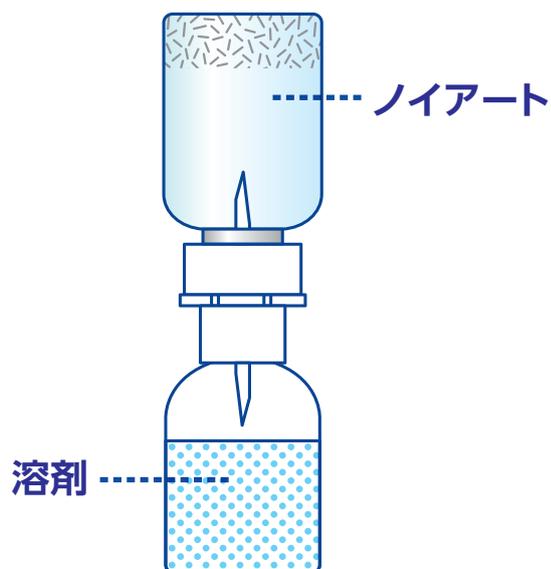
4

溶解液注入針の反対側の保護サヤ* (b)を軽くまわしてはけません。



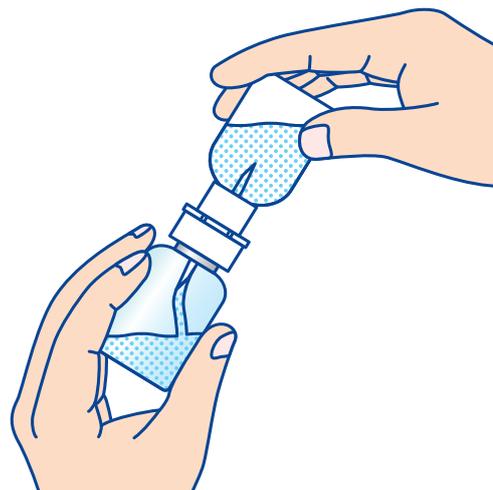
5

ノイアート瓶を倒立させて溶解液注入針をゴム栓の中央にまっすぐ深く刺入してください。



6

溶剤瓶が上になるように逆転してください。液が流れ始めたら連結された両方の瓶を斜めにして液ができるだけノイアート瓶の壁面に沿って流れ込むようにしてください。



7

溶剤の移行が終わったら、溶解液注入針を溶剤瓶(空)とともに抜き去り、ノイアート瓶をなるべく泡立っていないようゆるやかに揺り動かして溶解してください。

8

溶解液注入針は Disposable なので再使用しないでください。

9

輸液セットを用いて点滴注輸する場合：
瓶針は溶解液注入針と同じ位置及びその付近に刺入すると液もれを起こすことがありますので離れた位置に刺入してください。

電子化された添付文書より抜粋改変